

1. 奈良県環境保全基金の残高等

		金額 (単位:円)	備考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	408,407,601	
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000
		うち、地方負担相当額	208,407,601
		うち、負担附寄附金等	0
②	基金運用益	1,426,213	
③	その他収入	0	
④	負担附寄附金等	0	
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	1,225,000	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	408,608,814	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000
		うち、地方負担相当額	208,608,814
		うち、負担附寄附金等	0

2. 保有割合

	次年度の基金類型	運用型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金運用益 (次年度見込額)		1,426,213	
⑨	事業費 (次年度見込額)		1,925,000	
⑩	保有割合		0.741	= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額)
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	環境情報サイト「エコなら」の運営	1,270,793	1,074,793	196,000		34%	442,000	
2	広報誌 (ジャーナル等) やパンフレット・チラシ等による情報発信	1,485,459	1,417,459	68,000		34%	54,000	
3	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	311,740	194,740	117,000		34%	126,000	
4	小中学生を対象とした環境教育の実施	26,000	16,000	10,000		34%	56,000	
5	事業者等を対象としたCO2削減に資する技術的支援の実施	133,100	81,100	52,000		34%	278,000	
6	ストップ温暖化県民運動の実施	579,620	423,620	156,000		34%	205,000	
7	県内統一キャンペーンの実施	1,509,052	893,052	616,000		34%	754,000	
8	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	190,415	180,415	10,000		34%	10,000	
	合計	5,506,179	4,281,179	1,225,000			1,925,000	0

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	環境保全に係る優良実践者の表彰者数	
成果実績	34者	
目標値	100者 (累計: 2018年度~2027年度)	
達成度	34%	

令和元年度 事業報告書

事業名	環境情報サイト「エコなら」の運営	新規・継続区分	継続
事項名	環境情報サイト「エコなら」の運営	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

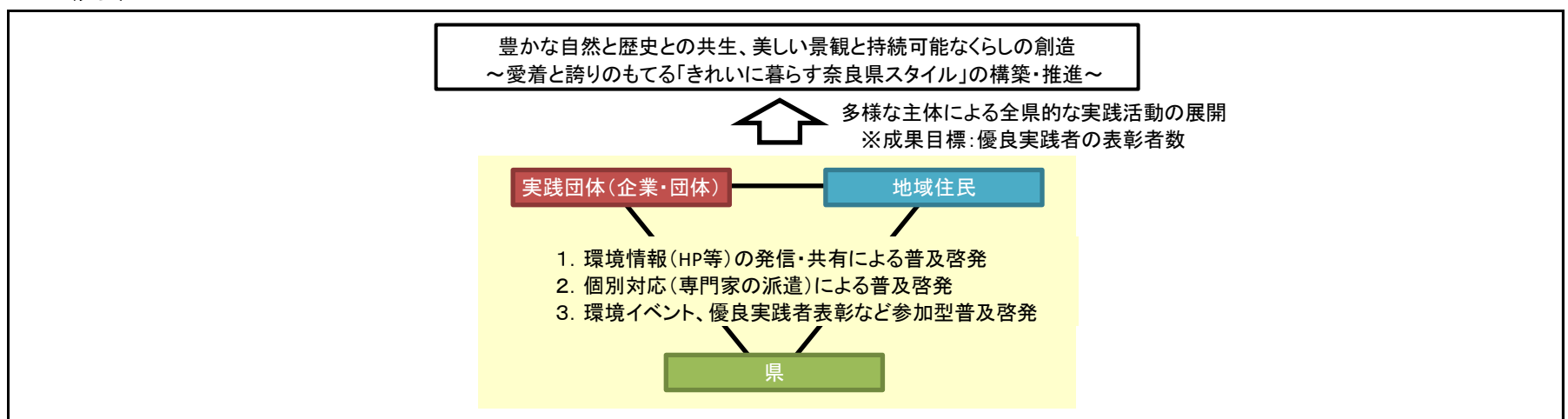
1. 目的及び目標（値）

（目的）環境情報（HP等）のサイトを通じ、広く県民に情報発信・共有を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～』を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

環境情報サイト「エコなら」を通じ、環境学習ページとともに、団体等のイベント情報等も掲載するなど、広く県民に情報発信・共有を図った。

令和元年度 事業報告書

事業名	広報誌（ジャーナル等）やパンフレット・チラシ等による情報発信	新規・継続区分	継続
事項名	広報誌（ジャーナル等）やパンフレット・チラシ等による情報発信	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

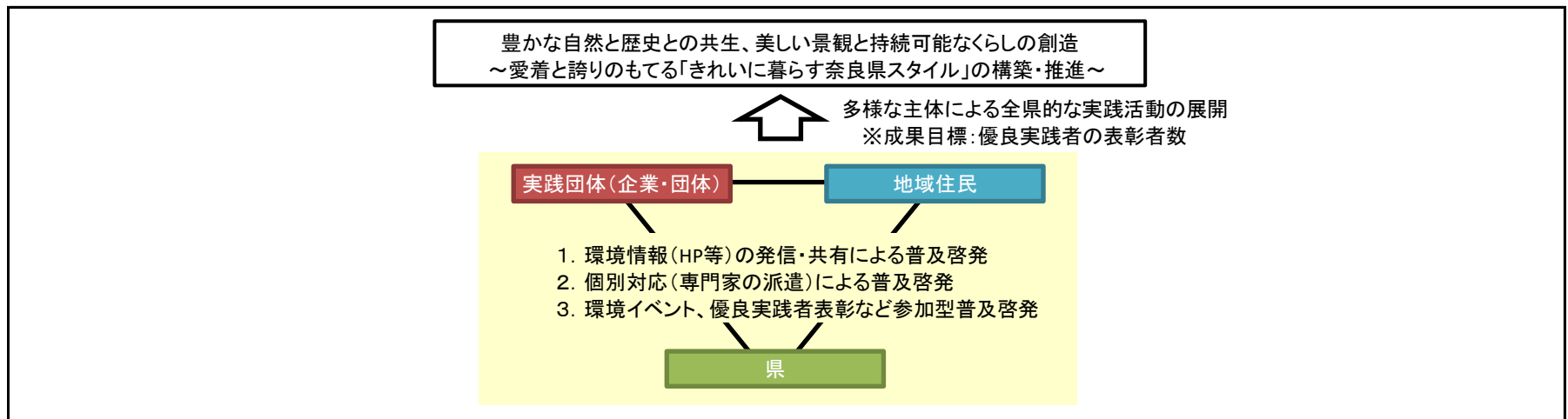
1. 目的及び目標（値）

（目的）環境情報の発信・共有による普及啓発を図り、多様な主体が連携・協働する全県的な実践活動をさらに促進する。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～』を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

○ジャーナル発行環境情報の発信・共有による普及啓発を図った。

発行部数：16,000部（4,000部×4回）

○まほろばエコスタイルポスターを作成し、県内各市町村・県内事業所等に配布した。

作成部数：300部

令和元年度 事業報告書

事業名	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	新規・継続区分	継続
事項名	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

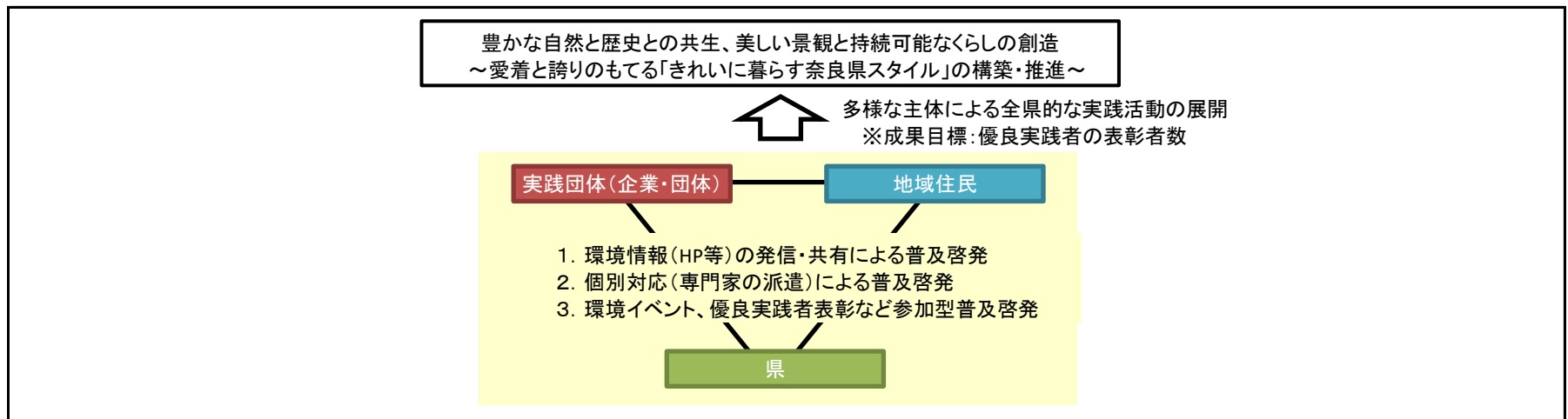
1. 目的及び目標（値）

（目的）環境保全活動を積極的に行っている県民団体や企業等によって構成する「奈良県環境県民フォーラム」事業を推進し、広く県民に環境保全活動への意識啓発を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能な暮らしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～』を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

企業・団体等で構成する「奈良県環境県民フォーラム（事務局：県）」による、水質改善、省エネ・節電、ごみ減量化等の率先した活動実施とともに、それらの情報発信を通じ、県民等の実践活動を誘発・促進する。

参加団体：32団体

令和元年度 事業報告書

事業名	小中学生を対象とした環境教育の実施	新規・継続区分	継続
事項名	小中学生を対象とした環境教育の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

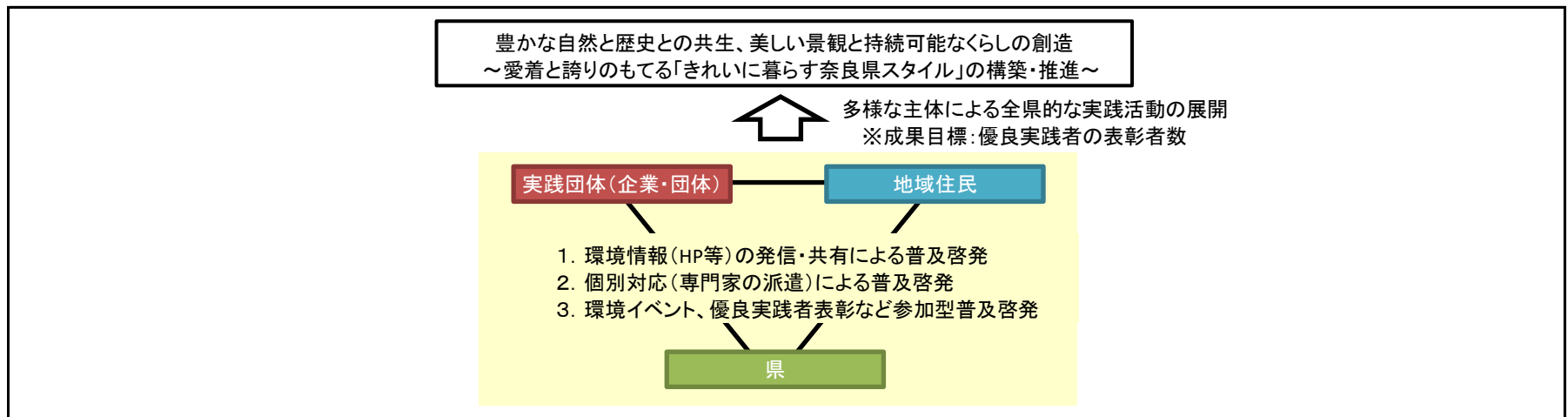
1. 目的及び目標 (値)

(目的) 環境教育の講師派遣を通じて、環境教育により県民運動を推進し、温室効果ガス削減の普及啓発を図る。

(目標) 環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者 (累計: 2018年度~2027年度)

奈良県環境基本計画(2016-2020)の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～」を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例
地球温暖化対策の推進に関する法律
環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

4. 実施内容等

個別対応(専門家の派遣)による普及啓発

県が委嘱した専門家(環境アドバイザー)を、環境教育の一環として小中学校などに派遣。
環境アドバイザーの講師派遣: 2回

令和元年度 事業報告書

事業名	事業者等を対象としたCO2削減に資する技術的支援の実施	新規・継続区分	継続
事項名	事業者等を対象としたCO2削減に資する技術的支援の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

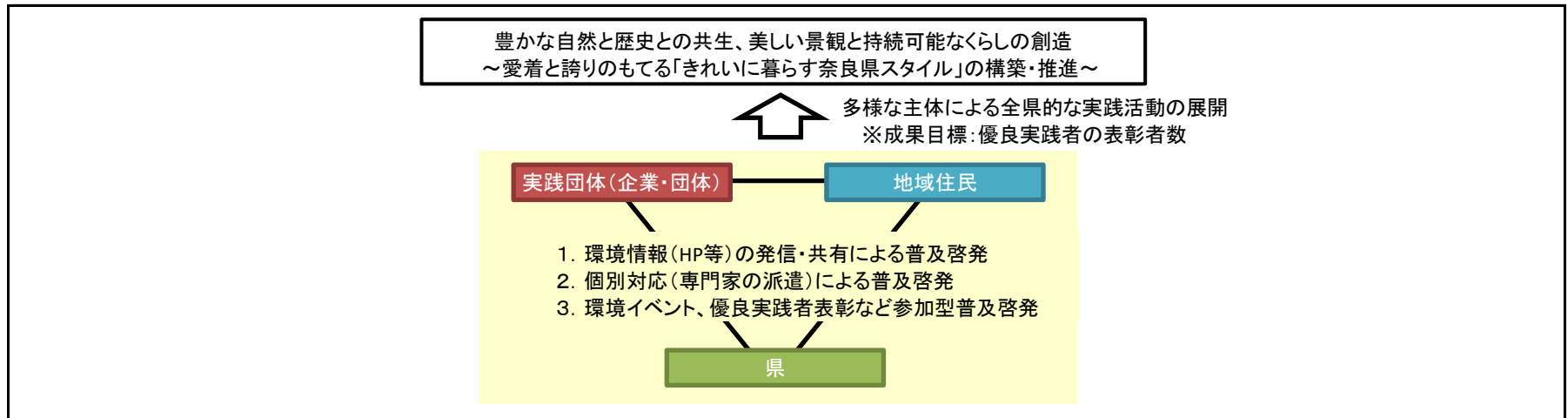
1. 目的及び目標（値）

（目的）県が委託した専門家（CO2削減アドバイザー）を派遣し、事業所のCO2削減を支援する。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数：100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～』を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例
 地球温暖化対策の推進に関する法律
 環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

4. 実施内容等

個別対応（専門家の派遣）による普及啓発

CO2削減アドバイザー派遣：県内事業所に省エネ等の専門家を派遣し、削減計画の策定等具体的な省エネ、環境対策の取組の支援を行った。

派遣事業所数：2社

令和元年度 事業報告書

事業名	ストップ温暖化県民運動の実施	新規・継続区分	継続
事項名	ストップ温暖化県民運動の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

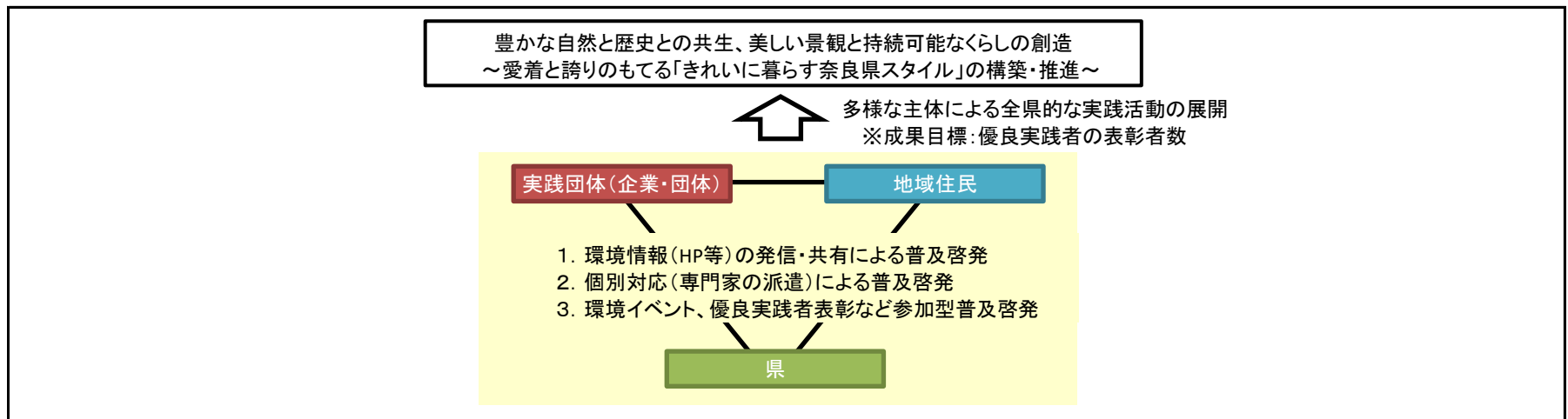
1. 目的及び目標（値）

（目的）環境の日街頭キャンペーン、エコスタイルやクールチョイスの普及、パネル展示などを通じ、CO2削減に係る県民の知識・意識の醸成を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～」を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

環境イベント、優良実践者表彰など参加型普及啓発

- 環境の日街頭キャンペーンの実施
「環境の日」に県職員とボランティアの協働で街頭キャンペーンを行い、県民への温暖化防止の取り組み啓発を行った。
参加人数：63名
啓発物品：花の種 1,750袋、木づかい箸 550セット
- 県内事業者に対し省エネの啓発を行い、エネルギー使用量を抑えることで地球温暖化防止を推進する。
- まほろばエコスタイルポスター300部を県内各市町村・県内事業所等に配布した。

令和元年度 事業報告書

事業名	県内統一キャンペーンの実施	新規・継続区分	継続
事項名	県内統一キャンペーンの実施	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

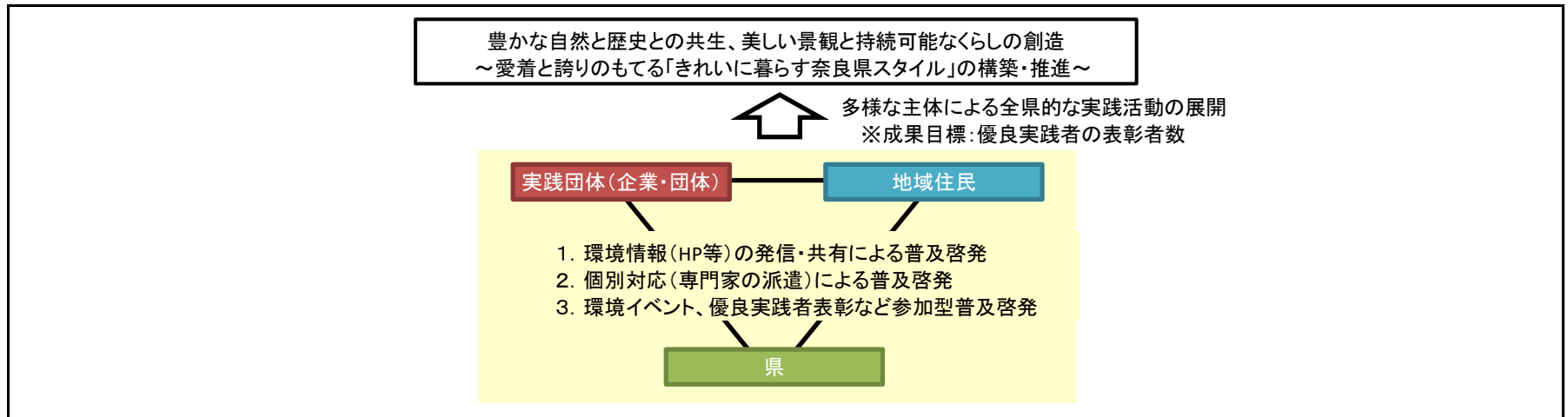
1. 目的及び目標（値）

（目的）県内統一キャンペーンを実施し、ポイ捨てや不法投棄防止に係る意識醸成を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数：100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～』を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

環境イベント、優良実践者表彰など参加型普及啓発

○「吉野川マナーアップキャンペーン」の実施

来訪者の吉野川に対する環境美化への配慮を促すため、関係市町村でごみの持ち帰りなどのマナー向上について啓発活動を実施。

啓発物品：タオル 300枚、ゴミ袋 3,000枚、軍手 300組、Tシャツ 120枚、のぼり 7本、横断幕 1枚

○「クリーンアップキャンペーン」の実施

毎年9月を「クリーンアップキャンペーン月間」とし、集中的な美化啓発・実践活動を実施。

美化活動参加人数：15,200人

啓発チラシ：10,000部

令和元年度 事業報告書

事業名	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	新規・継続区分	継続
事項名	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	水循環・森林・景観環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

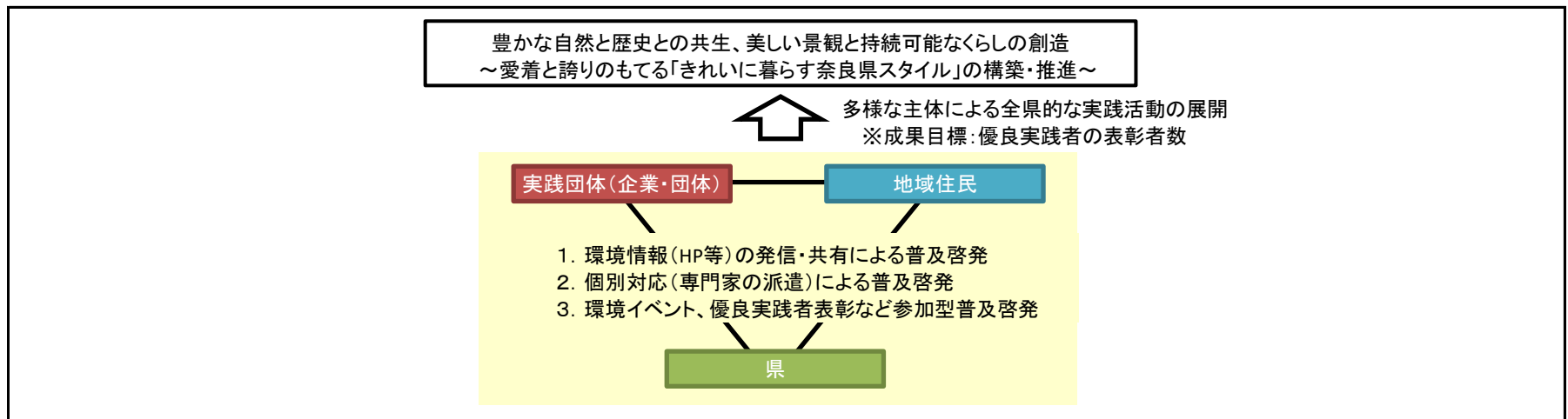
1. 目的及び目標（値）

（目的）団体・事業者、個人を表彰することで、各種隊の実践活動を促進し、全県的・継続的な県民運動を誘発・普及させる。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数 : 100者（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2016-2020）の基本理念である『「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能な暮らしの創造～愛着と誇りのもてる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～」を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

2. 概要



3. 根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

4. 実施内容等

きれいな奈良県づくり功労賞表彰
 表彰者数：14者